

DERWENT-ACC-NO: 2004-012959

DERWENT-WEEK: 200402

COPYRIGHT 2007 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Aloe itch-relieving skin-care cream

INVENTOR: CUI, D

PATENT-ASSIGNEE: CUI D[CUIDI]

PRIORITY-DATA: 2003CN-0101872 (January 24, 2003)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
CN 1437928 A	August 27, 2003	N/A	000	A61K 007/48

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
CN 1437928A	N/A	2003CN-0101872	January 24, 2003

INT-CL (IPC): A61K007/48, A61P017/04

ABSTRACTED-PUB-NO: CN 1437928A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - New aloe itch-relieving skin-protecting cream using aloe as characteristic raw material is characterized by that the aloe contains 29-odd kinds of organic acids and fatty acids, 22 kinds of amino-acids and proteins, and contains aloe polysaccharide, aloe bradykinin enzyme, hydrogen peroxidase and SOD enzyme, alkaline phosphatase, phytohaematoagglutinin, several trace elements, aloetic acid and aloe saponin. The product has the functions of nourishing the face, protecting skin, moistening skin, resisting cell senility, whitening skin, improving skin cleanliness and can effectively cure e.g. eczema, dermatitis and cutaneous pruritus.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.0/0

DERWENT- 1987-059541  
ACC-NO:

DERWENT- 198709  
WEEK:

COPYRIGHT 2007 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Mfg. aloe reishi useful in cancer, hypertension etc. - by  
soaking ganoderma mushroom in aloe extract, vacuum packing  
and sterilising

PATENT-ASSIGNEE: MORITA M[MORII]

PRIORITY-DATA: 1985JP-0153147 (July 10, 1985)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 62012720	A January 21, 1987	N/A	002	N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 62012720A	N/A	1985JP-0153147	July 10, 1985

INT-CL (IPC): A61K035/80

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 62012720A

BASIC-ABSTRACT:

Preparation of aloe Reishi (Ganoderma) belonging to Polyporales. An extract obtd. from Kidachi aloe, Cape aloe, Socotra aloe, or Curaso aloe, which is a fleshy, evergreen and perennial plant belonging to Polyporales and the mushroom is vacuum-packed and sterilised.

Aloe plant contains various medicinal substances such as aloine, aloemodine, aloetin, alomytin, carcinostatic substances, minerals, vitamin, enzymes, etc.. Reishi has ergosterol, linolenic acid, fumaric acid, organic acids, amino-glucose, polysaccharide, resin, annitol, fatty acid, alkaloid, lactone-water-soluble protein, enzymes

(e.g. esterase, lipase, lecithinase, peroxidase, laccase, fumarase, catalase, phenolase, tannase, saccharase, trehalase, hemicellulase, diastase, amylase, raffinase, glucosidase, chitinase, etc.).

USE/ADVANTAGE - The mushroom soaked with aloe extract is used to treat cancer, hypertension, hepatitis, diabetes, angina pectoris, neurasthenia, allergy, hypotension, arterial sclerosis, myocardial infarction, cerebral thrombosis, etc..

CHOSEN- Dwg.0/0  
DRAWING:

TITLE- MANUFACTURE ALOE USEFUL CANCER HYPERTENSIVE SOAK  
TERMS: GANODERMA MUSHROOM ALOE EXTRACT VACUUM PACK STERILE

DERWENT-CLASS: B04 D13

CPI-CODES: B04-A07D5; B04-A07F1; B12-C10; B12-D02; B12-F01B; B12-F02;  
B12-F04; B12-F05; B12-G02; B12-G07; B12-H02; B12-H03; B12-  
H05; D03-H01T;

CHEMICAL- Chemical Indexing M1 \*01\* Fragmentation Code M423 M431  
CODES: M720 M782 M903 N132 P431 P446 P522 P523 P525 P526 P633  
P721 P813 P814 P816 Q220 V400 V406

Chemical Indexing M1 \*02\* Fragmentation Code M423 M431  
M720 M782 M903 N132 P431 P446 P522 P523 P525 P526 P633  
P721 P813 P814 P816 Q220 V400 V403

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1987-024681

## ⑫ 公開特許公報(A)

昭62-12720

⑤ Int.Cl.<sup>4</sup>A 61 K 35/80  
35/78

識別記号

庁内整理番号

7138-4C  
7138-4C

④ 公開 昭和62年(1987)1月21日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑬ 発明の名称 アロエ靈芝の製造法

⑭ 特 願 昭60-153147

⑮ 出 願 昭60(1985)7月10日

⑯ 発 明 者 森 田 弥 三 弘 甘木市大字甘木持丸184の2

⑰ 出 願 人 森 田 弥 三 弘 甘木市大字甘木持丸184の2

## 明 細 書

## 1 発明の名称

アロエ靈芝の製造法

## 2 特許請求の範囲

ユリ科の多年生常緑多肉質草本であるキダチアロエ、ケー  
ブアロエ、ソコトラアロエ、キュラソーアロエより得たエ  
キスを種々の靈芝中に真空含浸し、真空包装、滅菌したア  
ロエ靈芝の製造法

## 3 発明の詳細な説明

この発明は、アロエ中の薬効成分、アロイン、アロエエモ  
ジン、アロエチン、アロミチン、アロエウルシン、その他  
抗癌物質、ミネラル、ビタミン、各種酵素を含有するアロエエ  
キスをサルノコシカケ科のマンネンタケ(姿のままの靈芝)  
の中に真空含浸することにより、アロエ、靈芝の薬効の相乗  
効果及免疫療法の必須条件である、多糖体及精神的な影響  
を利用した人間の生体の健康を目的とした発明である。  
靈芝の成分としては、解明されているものだけを明記しよ  
う。解明出来ていないものが数多くあることは、薬効の面  
からも多数あることは判断出来るが明記出来ないことが残

念である。

靈芝の成分は、エルゴステロール、リノレイン酸、フマー  
ル酸、有機酸、アミノブドウ糖、多糖類、樹脂、アソニト  
ール、脂肪酸、アルカロイド、ラクトン水溶性蛋白、各種  
の酵素(エステラーゼ、リパーゼ、レシチナーゼ、ペクタ  
ーゼ、アミグダラーゼ、リグニナーゼ、パーオキシダーゼ、  
ラッカーゼ、フマラーゼ、カタラーゼ、ルチフェラーゼ、  
リチュナーゼ、フェノラーゼ、タンナーゼ、サッカラーゼ、  
インベルターゼ、マルターゼ、トレハラーゼ、セルラーゼ、  
セロビアーゼ、チターゼ、B<sub>1</sub>-、グルカナナーゼ、ヘミセル  
ラーゼ、ジャスターゼ、アミラーゼ、イヌラーゼ、ラフィ  
ナーゼ、グルコシダーゼ、エムルシン、キチナーゼ、チマ  
ーゼ、ギコラーゼ、レンニン、ペプシン、トリプシン、エ  
レブシン、アスパラギナーゼ、チロシナーゼ、ウレアーゼ)

## A. アロエ靈芝の薬理作用

- ① 中枢神経系では、鎮静作用(鎮痛作用)
- ② 循環系に対する作用として強心作用と血圧降下作用
- ③ 末梢血管の拡張
- ④ ガン細胞に対して免疫を高める
- ⑤ アロエチンにはグラム陰性菌(大腸菌、緑膿菌など)グ  
ラム陰性菌(ブドウ球菌、肺炎菌、連鎖球菌)糸状菌の

発育を阻止し、殺す働きがあります。

- ⑥ アロエチン、フロミチンに上記の菌が出す毒素を中和する働きがあります。
- ⑦ アロエウルシンには胃潰瘍や十二指腸潰瘍をいやす作用がある。
- ⑧ 肝臓の保護及びその他の作用として耐受酵素欠乏能力を高めることが出来る。
- ⑨ 呼吸系統に対する作用として慢性気管支炎に対して気管支膜上皮の修復作用を促進する。
- ⑩ アロイン、アロエモジンは腸壁に刺激を与えて、腸のぜん動を促し、正常な排便をします。

B. ガン細胞に対する免疫効果の検定は移植癌を問題にせず、自然発生癌を対照にした。

- ① アロエ電芝を投与したネコ群と投与しないネコ群をガンウイルスに自然感染させることにより、白血病にかかる率を調査した、試験ネコはフォクマ抗体を血液にもたないネコを集め、隔離繁殖させ、十四をA群とし、十四をB群とし隔離し、A群にはアロエ電芝をアルカリイオン水にて煎出、10CC 3回飲用、食餌はA群には、麦飯、イリコ、ワカメの味噌汁(飲料水、調理水はすべてアルカリイオン水)又、B群には牛乳、肉を主食とし、米飯

手術後食欲なく、骨と皮の状態が6ヶ月続いたが、アロエ電芝、椎茸電芝、食事療法により現在全治

- ② その他500人の治験例あるもすべて手術、放射線、抗癌剤、免疫療法と併用したものである。
- 治験例60%(効率)化学療法副作用による死亡と判断出来るものが多い。

C. アロエ電芝の効力

- ① ガン細胞に対する免疫を高める多糖体による免疫と共に高血糖電芝の姿による精神的影響により免疫を高める。
- ② 中性脂肪の顕著な減少  
中性脂肪 正常値54~155であるが232の人が3ヶ月飲用し135になった。
- ③ 本態性高血圧の降下 正常値上140下80であるが、上180下100の人が2週間後上140下80になった。
- ④ 肝炎治験例効果率は98%であった。
- ⑤ 糖尿病治験例効果率は90%であった。
- ⑥ 慢性気管支炎治験例効果率は98%であった。
- ⑦ 狭心症治験例効果率は90%であった。
- ⑧ 神経衰弱治験例効果率は98%であった。
- ⑨ アレルギー全般治験例効果率70%。
- ⑩ 水毒症(腎臓機能不全)治験例少いが90%

を副食とした飲料水は水道水とした。

6ヶ月飼育の後、フォクマ抗体を持ったネコ三匹を両群中に入れるにB群のネコは10日後、血液検査により(ギムザ染色)白血病と診断した。

発病後7日~10日にて、10匹共死亡した。

A群は一匹も発病しなかった。しかし、抗体を発見する血液中にフォクマ抗体を発見したことは、A群10匹白血病にかかったが、発病しなかったことを意味する。

## ② 肺癌患者に投与

55才 男性 右肺上葉を切除、リンパ節転移のため抗癌剤の投与を一本静脈注射するに副作用強く、中止、アロエ電芝、椎茸電芝、食事療法により全治。

## ③ 肺癌 右肺癌

切開不能のため、放射線治療、抗癌剤治療、丸山ワクチン治療、副作用強力のため、すべて中止、アロエ電芝、椎茸電芝、食事療法のみにて三年間延命中。

## ④ 肺癌、右肺三葉除去 50才 男性

手術後輸血によりウイルス性肝炎を併発、安静療法を行い、病院を3ヶ所変えるも治癒しないためアロエ電芝、椎茸電芝、食事療法を行う。現在4年延命

## ⑤ 胃癌 84才 女性 10年前切開除去

- ① 胃及十二指腸潰瘍治験例効果率90%
- ② 慢性関節リウマチ3人中3人とも効果あり
- ③ 原因不明の便秘治験例効果率100%
- ④ 脳卒中予防
- ⑤ ノイローゼや不眠に効果
- ⑥ 女性の肌荒れ、シミ、ソバカスに効果  
お血を解消する秀れた浄血作用による
- ⑦ 血栓症に効果 お血や血栓を防ぐ作用がある。
- ⑧ 心筋梗塞に効果
- ⑨ 動脈硬化に効果
- ⑩ 低血圧の正常化

TITLE-TERMS: ALOE ITCH RELIEVE SKIN CARE CREAM

DERWENT-CLASS: B04 D16 D21

CPI- B04-A08; B04-A09; B04-A10; B04-B01B; B04-C02D; B04-L01; B04-  
CODES: L03B; B04-N04; B12-M02; B14-N17; D05-A02; D05-A02A; D08-  
B09A1;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C2004-004132